

病害虫発生予察情報

3月月報

令和4年4月12日
東京都病害虫防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2022年 3月	気温(℃)						降水量 (mm)		日照時間 (h)	
	最高		最低		平均		平年比		平年比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	13.8	1.3	2.8	0.3	8.3	0.9	3.0	7	77.6	142
中旬	18.6	4.3	5.6	2.0	11.8	2.9	61.0	270	76.9	122
下旬	16.0	0.9	6.0	1.2	10.8	0.9	27.5	60	48.5	78
平均	16.1	2.2	4.8	1.2	10.3	1.6				
合計							91.5	80	203.0	113

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

<天候概況>

上旬：冬型の気圧配置や高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、低気圧や前線の影響で曇りや雨の日もあった。5日には関東地方で「春一番」を記録した。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、期間の終わりには低気圧や上空の寒気の影響で大雨や雷雨となる日もあった。気温の変動が大きく、期間の中頃まではかなり高い日が多くなったが、期間の終わりにはかなり低い日もあった。20日には東京で桜の開花を観測した。

下旬：低気圧と高気圧が交互に通過したため数日の周期で変化した。27日には東京で桜の満開を観測した。

2 作物生育概況

(1) 野菜類

果菜類：施設トマト・イチゴでは平年に比べやや生育の遅れが見られる。スイートコーンは寒暖差の影響で地域により葉枯れ症状が見られた。

葉菜類：コマツナ、ノラボウナの生育はやや遅延傾向である。

根菜類：コカブの生育は概ね順調である。

イモ類：ジャガイモの植付は平年並みである。

3 病害虫の発生概況

(1) 野菜の病害虫

トマト（施設・促成長期どり）

灰色かび病

<やや少>

発生はやや少なかった。

葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ（施設）		
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハウレンソウ（施設、露地トンネル）		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
ケナガコナダニ	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
ネギアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
イチゴ（施設）		
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

（3）島しょの病害虫

八丈島：キキョウランでカイガラムシ類の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/enzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。